シニアの求人企業を新たに発掘するシニア人材とは

る会社や団体をイチから探すのは、並大 業や仕事を離れ、自分を必要としてくれ 抵の苦労ではないと思います。 ,歳に設定している中で、長年馴染んだ企 上の新たな雇用創出_ くの企業が定年後再雇用の上限を

東京しごと財団が進める「65

歳以

」とは

運営しています。 象に、雇用に繋げることを目的に、職場体 経験を有する65歳以上のシニア人材を対 しごとセンター(千代田区)」では、 (を組み込んだ「しごとチャレンジ65」を 公益財団法人東京しごと財団の「 、豊かな 東京

を語ってくれました。 採用企業との「懸け橋」となる日頃の活動 そんな髙橋さんが、求職中のシニア人材と ターに採用されたシニア人材であります。 も65歳再雇用満了を機に、再就職活動を 経て、2020年4月に東京しごとセン 今月号で紹介する髙橋巌さんは、自ら

る髙橋さんの熱い思いとは 長年の会社員経験から生み出され

に携わり、営業経験のみならず、管理職 歳の再雇用満了後は、再就職活動で苦戦 機器メーカーで、長年にわたって法人営業 富に持っています。そんな髙橋さんも65 髙橋さんは、 や、 若手・中間管理職の育成経験も 新卒入社された大手産 後の働 寸 探っていきます。 丁寧なキャリアカウンセリングを行い、今 しごとセンターでは、担当となる相談員が 録される大勢のシニア人材を対象に、

リアコンサルタントの資格がきっかけになっ を強いられ、幸いにも65歳で取得したキャ 躍できる世の て、今の職場で活躍を続けています。そん な髙橋さんだからこそ、「シニア人材が活

中づくりに少

髙橋巌さん

てくれました。 たい」という熱 しでも貢献 中を語っ

65歳以上のシニア人材が就職マッ チングされるまで

て多くないのが実情のようです。髙橋さん まで至ったのが250件程度だそうです。 す。これまでの約2年間、1100件を 業・団体を開拓する業務に従事していま は、主に「しごとチャレンジ6」で6歳から 元企業に面会依頼のアポ電話をし、 える「年齢不問の求人票」を出している地 職場体験を受け入れてくれる都内の企 ただ、シニア人材を採用する企業は決し 方で、「しごとチャレンジ6」に新規登 面会

> がつていく方もおられます。 は 職場体験マッチングを経て、 採用へと繋

います。 ります。求職者・求人企業それぞれからご 頼を寄せるNPO法人の代表者に話を伺 次月号では、そんな髙橋さんに全幅の信 す」と眩しい笑顔で語ってもらいました。 が、何よりも大きなやりがいになっていま 満足いただいて、双方から感謝されること 人企業、双方の不安を和らげることにあ 業が多い中で、私たちの役割は求職者・求 髙橋さんは「シニア採用に不 慣 れ な

池口武志(いけぐち・たけし)

|体へ、職場体験希望者を引率した中に

き方の方向性を相談者と一緒に

髙橋さんが開拓した企業

·般社団法人定年後研究所理事所長

1963年生まれ。1986年日本生命保険相互会社入社。現在、株式会社星和 ビジネスリンク取締役常務執行役員、キャリアコンサルタント(国家資格)として も活動中。



一般社団法人定年後研究所

人生100年時代の中で、中高年社員のセカンドキャ リアの充実に向けた調査活動を展開中。定年前後 からの自走人生にチャレンジする会社員と、それを トする企業を応援。当記事へのご意見ご感 ポータルサイト https://www.teinengolab.or.jp「お問い合わせ」にお寄せください。

当ページのバックナンバーは、上記サイトをご覧ください。